

三瓶小学校 校報

校訓 あかるく やさしく たくましく



大好き三瓶

西予市立三瓶小学校 HP <https://mikame-e.esnet.ed.jp/>

下校風景 より

笑顔いっぱい運動会

「Win With Smiles ～笑顔で 勝利を～」を目指して始まった令和7年度三瓶小学校運動会。スローガンを考えた、6年原本莉愛さんの思いを汲んで、どの競技・演技も、子供たちは素晴らしい笑顔を見せていました。

紅組緋炎帝、白組白雷魂、どちらも勝利を目指して、体と頭をフルに働かせて競技しました。児童用テントからの大きな声、熱のこもった動きによる応援の様子から、チームの団結力の強さも伝わってきました。勝った時の嬉しそうな笑顔と力の込められた声、負けた時の悔しい表情は、全力で勝負したからこそ見られる素晴らしい光景です。結果として、白組白雷魂の勝利で終わりましたが、どちらのチームも大きく成長できたと思います。

この運動会を通して身に付けたこと、経験したことをこれで終わりにせず、これからその上に積み重ねることによって力を伸ばしていってほしいです。令和8年度はさらに力強い運動会になることでしょう。保護者の皆様、地域の皆様、そして多くの御来賓・中学生の皆様、御協力と御声援をありがとうございました。

今シーズンもお目見え

今年も天気の良い日には、夜のウォーキングをしています。昨年この時期、新池の近くでホタルを見ることができたので、今年も？と期待しながら歩く毎日でした。5月17日(土)とうとう発見です。それからホタルとの出会いを楽しみに毎回歩くのですが、いつも会えるとは限りません。統計的には、夜の7:30～8:30の間だと可能性が高いことが分かりました。今年はこれだけではありません。朝立川でもホタルを見ることができたのです。時間帯はほぼ同じですが、新池付近よりも一週間早い5月10日(土)が、自分にとっての発見記念日です。消防署前の朝立橋付近で、ホタルが数匹飛んでいる様子を見ることができます。今年も思わず「おっ。」と声を上げてしまいました。(29日現在、最高6匹です。)

今年も言えます。「身近なところでホタルに出会える、三瓶っていいところですよ。」

「正義」とは何だろう

現在、NHK連続テレビ小説で「あんぱん」が放送されています。みなさんご存じのとおり、アンパンマンの作者、やなせたかしの生涯が原作になっています。5年生の国語の教科書にも取り上げられていますが、やなせたかしの「正義」に対する考え方が主題となっているお話です。さて、「正義」とは何でしょう。世界では、今なお、戦争が続いているところがあります。当事者同士は、「正義」のために殺し合いを続けています。見方によって、「正義」の意味は大きく変わってしまうのです。

今年度も目指す児童像の中に「本をたくさん読み、心を豊かにする子」を掲げています。読書を通して、より多くの事実や考え方、つまり知識を学んでほしいという願いを込めています。人が物事を考えるときの道具になるのが知識です。どのような状況にあってもより正しい判断ができるよう、どんどん知識を増やしていってほしいです。

今年度の読書の目標は、1・2年生は200冊、3～6年生は10,000ページです。昨年よりもレベルが上がっています。家庭でちょっと無理して読書の時間を作ってみませんか。親子一緒だと、なお素晴らしいです。本を読みながら「へえ～。」「なるほど。」をたくさん見付けてみてください。

校長 三好 則史



かめたんニュース



教育目標：三瓶を愛する児童を育てる

5/1(木) 遠足

二区の避難道を通して、浜公園へ行った1・2年生。山の上から、元気な声が学校まで聞こえてきました。

同じく、避難道を通して「あらパーク」へ出かけた3・4年生。早めに到着し、自然をたっぷりと楽しみました。カブトムシの幼虫を見つけた子も! 帰りは三瓶町の名所の一つ「かくれの里」でも素敵な景色を楽しみました。

須崎海岸へ出かけた5・6年生。風景を楽しみながら到着。仲良く輪になり、お弁当を食べました。帰りは海でも少し散策。豊かな自然が三瓶町のよさ。これからも、大好き三瓶のきっかけづくりを行います!

5/7(水) 青少年赤十字の登録式、緑の少年団結団式

今年度も、毎月の赤十字週間を中心に、あいさつ、体づくり、ボランティア活動、仲間づくり、より良い家庭生活につながる「気づき、考え、実行する」を目指します。緑の少年団としては、年間を通じて自然に親しむ様々な活動を確認し、気持ちを一つにしました!

運動会には、早朝より多くの方が準備に御協力くださいました。片付けにも多くの方にお力添えいただき、大変助かりました。本当にありがとうございました!



ぱっと楽しくあつまろう PTA 運動会 PTA 種目が復活しました!

復活のはじめは、学年対抗の「でかばん競争」を行いました。「でかばん」を装った保護者の皆様6チーム、教職員1チーム、そして、当日快く出場を決めてくださった来賓の皆様1チームが、運動場いっぱいに広がって、コーン目指してスタートしました。一斉に駆け出す大人ペアは、圧巻の迫力。また、二人で「でかばん」に入ると、まるで普段からの仲良しに早変わり。「でかばん」の魅力に取りつかれた出場者もいたようです! 「でかばん」は、周木の方の手作りです。大漁旗の再利用。もちろん履き心地は最高。様々な御協力のもと、見事復活を遂げたPTA種目となりました。保体部の皆様の積極的な御協力に感謝申し上げます。お忙しい中、景品の準備、出場者の取りまとめ等、本当にありがとうございました!



5/19(月) 第1回学校運営協議会

今年度も、地域の皆様の中から、西予市教育委員会が選出したメンバーの方にお集まりいただき、学校の教育活動について御意見を頂戴する運営協議会を行います。5月は、その第1回目。児童の様子や今後の計画について、知っていただき、御意見を頂戴しました。



地域 みかめやってみん会 JA 同志会の皆様の御協力のもと...

2年生が生活科で行う野菜づくりでは、みかめやってみん会の方々に土づくりから教わりました。作る野菜に合わせて、畑の間取りも教わりました。

今年も、3年生が行う芋苗の植え付けでは、三瓶地域づくり活動センター、JA、同志会の皆様に、御協力、御指導いただきました。



かめたんの参考書



愛媛県の小中学校の授業において、目標の一つが「デジタルとアナログのベストミックス」です。三瓶小学校でも、授業によって、パソコン画面、手書きや紙面での作業など、活動に合わせて変化をつけて学習を行っています。特に文字(漢字)を覚える際は、指書き、空書き、写し書きと3段階の漢字学習が行われています。どの学年でも同じやり方の推奨をし、学習を進めることで、学習事項の定着を目指しています。指先は第2の脳といわれるくらい、神経が集まっています。そこを机に押し付けてしっかりと書き順をいいながら書く時間は、どの学年でも大切に指導をしているところです。